

作成日：2025年10月15日

「令和6年度農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち
品目団体輸出力強化緊急支援事業」の実績報告
(事業番号4-15620)

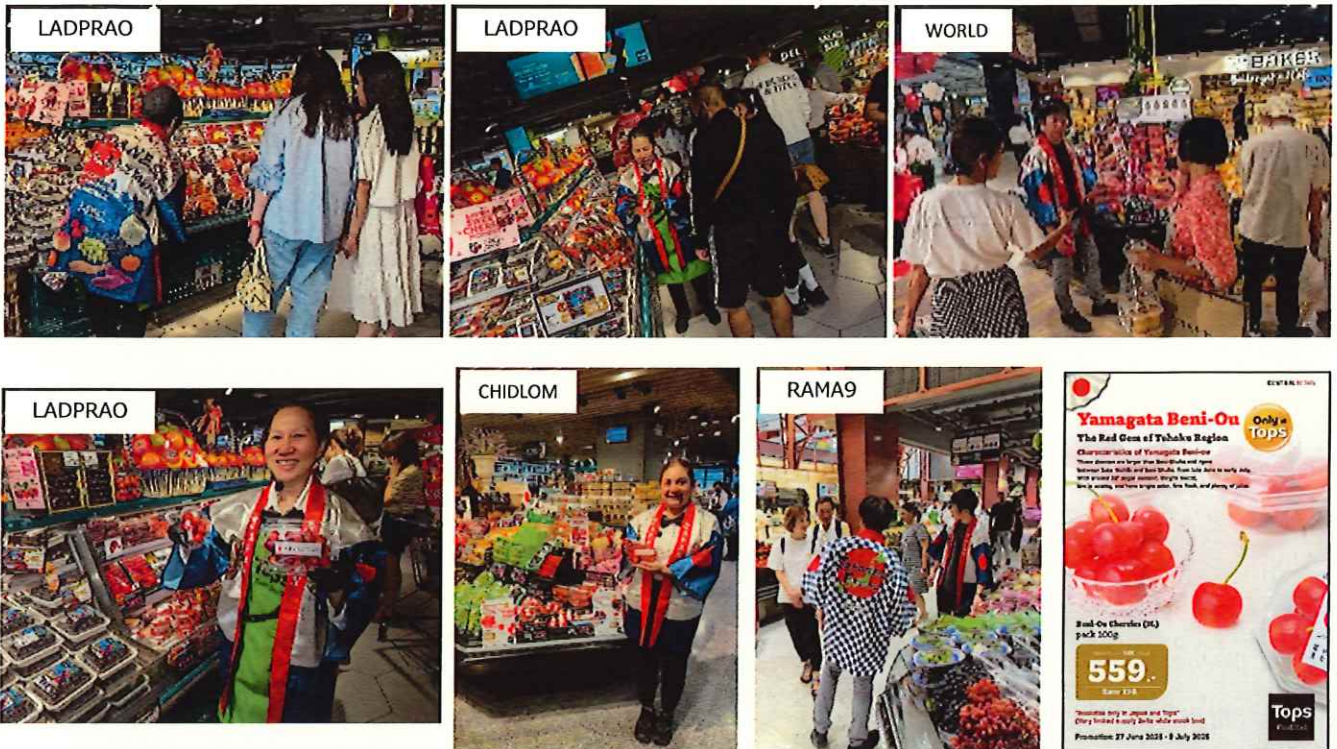
【事業実施者名：一般社団法人日本青果物輸出促進協議会】
【会員名：山形県果実等生産出荷安定協議会】

- (1) 事業目的：タイ王国において山形県産さくらんぼの新品種「やまがた紅王」（県オリジナル品種）の販売促進活動を実施し、認知度向上および需要開拓を目指す。
- (2) 事業実施国：タイ王国 バンコク
- (3) 青果物：さくらんぼ「やまがた紅王」等
- (4) 実施期間：2025年6月28日～29日
- (5) 開催店舗：CENTRAL WORLD、CENTRAL PATTAYA BEACH、CENTRAL CHIDLUM、CENTRAL EAST VILLE、CENTRAL RAMA II、CENTRAL LADPRAO、CENTRAL RAMA9 計7店舗
- (6) 実施内容：
- ア. タイ王国の小売り最大手のセントラル・グループにおいて、令和5年度本格デビューした山形県産「やまがた紅王」の需要拡大にむけて販売促進活動促を行った。
- イ. 「やまがた紅王」は日保ち性に優れた大玉品種であり、海外での販売拡大にも期待が高まる品種であることから、日本産品への需要が高まっているタイ王国での開催に至った。
- ウ. 売場ではマネキンを配置し、試食提供と商品説明を行いながらさくらんぼの販売訴求活動を実施した。また、店舗ではチラシ作成により事前に販売PRを行っていただいた。
- (7) 輸出数量：下記表のとおり

品目	規格	やまがた紅王	紅秀峰
さくらんぼ	100g ダイヤパック	98パック	—
	180g フードパック	320パック	—
	500g 化粧箱	—	40箱

- (8) 活動時の効果：
- ア. 売場の中心はアメリカ産チェリーであり、大玉で日保ち性が良く、本県産品と比較し価格は本県産の1/2～1/3で販売されていたが、本県産品を試食したお客様より甘くて美味しいと好評であった。
- イ. チラシ広告を事前に確認し、試食等をせず購入されるお客様もいたことから、日本産に対する注目の高さや品質に関する信頼度等を感じ取れた。
- ウ. 「やまがた紅王」は従来品種と比較し大玉であり、食べごたえがあることに加え、アメリカ産チェリーと比較して色艶や品質が良く、甘味が強いことから今後輸出向けの有望品種として輸出拡大への手ごたえを感じた。
- エ. 今回、試食品の提供は高価なため限られた量となったが、次年度以降も継続した試食提供により徐々に本県産さくらんぼのファンを増やし売場を拡大していく必要性を感じた。

【販促活動の様子（6月28日～29日）】



【着荷状態確認】



(9) まとめ：

ア. 事業実施実績

- ・ 目標金額：100万円
- ・ 販売金額：60万円
- ・ 前年比：410%

イ. 検証結果

- ・ 試験販売を行った前年度と比べ実績は大きく拡大した。
- ・ 従来、本県産さくらんぼはアメリカ産チェリーと比較しサイズ感や日持ち性の悪さから輸出が伸び悩んでいたが、県の新品種「やまがた紅王」は食味も好評で輸出拡大に期待ができる品種であることを実感した。

ウ. 次年度に向けて

- ・ 現地ではアメリカ産チェリーが売場のメインとなるなか、本県産の売場確保をはかるためには試食提供を継続し、認知度向上をはかり需要拡大を目指していく必要がある
- ・ 次年度は「やまがた紅王」のさらなる輸出拡大に向け、荷姿や規格を広げ、バラエティ豊富で高品質な本県産の魅力PRし、需要獲得を目指していく。